

第9期印西市高齢者福祉計画及び
介護保険事業計画策定委員会
第1回議事録（要点筆記）

令和5年5月24日

**第 9 期印西市高齢者福祉計画及び
介護保険事業計画策定委員会
第 1 回議事録(要点筆記)**

会議体の名称	第 9 期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会	
事務局	印西市高齢者福祉課	
開催日時	令和 5 年 5 月 2 4 日 (水) 1 4 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分	
開催場所	印西市役所附属棟 2 3 ・ 2 4 会議室	
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員委嘱状交付 3. 市長あいさつ 4. 策定委員会委員紹介 5. 事務局紹介 6. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員長及び副委員長選出について (2) 第 9 期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定概要について (3) アンケート調査結果報告(速報値)について (4) 今後のスケジュールについて (5) その他 7. その他 8. 閉会 	
出席者	委員	川久保平一、宮崎康子、永代成日出、中島信行、松信精一、加藤友輔、羽多野陽子、大内美弥子、近藤幸一郎、永田庄吾、柴田勇介、蓮實篤祐
	事務局	澤田課長、山田課長補佐、櫻井、小塚、鈴木、佐藤 (委託業者 株式会社ぎょうせい 小林主任研究員、他 2 名)

配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 資料 会議次第 ● 資料 1 第 9 期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定概要 ● 資料 2 第 9 期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画アンケート調査 速報値 ● 資料 3 計画策定委員会(協議会等)の開催スケジュール(案) ● 資料 4 印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画作策定委員会設置要綱 ● 資料 5 第 9 期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会名簿
------	---

【会議録】※氏名記載省略、敬称省略

1. 開会

(委員出席等について確認)

2. 委員委嘱状交付

(板倉市長より各委員に交付)

3. 市長あいさつ

(板倉市長よりあいさつ)

4. 策定委員会委員紹介

(委員自己紹介)

5. 事務局紹介

(事務局メンバー自己紹介)

6. 議題

(1) 委員長及び副委員長選出について

資料確認(印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画作策定委員会設置要綱)に沿って事務局説明。委員長と副委員長推薦案を委員より提案

委員長(松信精一)に決定

副委員長(加藤友輔)に決定

(松信委員長よりあいさつ)

(2) 第9期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定概要について

資料1に沿って、計画策定概要を説明。質問等は特になし

(3) アンケート調査結果報告(速報値)について

資料2に沿って、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査速報値の概略を説明

○委員 アンケートの配布数と回収数について教えてください。全数配布なのかどうか。高齢者は何人いるのかも教えてください。

○事務局 市内在住65歳以上の方に対して無作為抽出、約6,000票を配布し、回答があった方が3,757票となっています。

○事務局 今日現在の最新ではありませんが、2020年現在で高齢者人口は23,698人となっています。一方、生産年齢人口は61,663人となっています。比率で言うと2.6人で1人の高齢者を支えていると言うのが印西市の現状です。この比率は全国平均とほぼ同じです。

○事務局 令和5年4月末現在で高齢者人口は26,286名となっています。

○委員 ニーズ調査の問9-2 高齢者のサービスや施設の満足度について、重要な設問だと思います。その理由については聞かなかったのでしょうか。不満点を深掘りしないのはなぜなのか。計画には生かせないと思います。

○事務局 問9-2や問9-3の感じ方の直接的な理由について、今回は聞いていません。ここの意

図としては、全般的な感覚をどのように感じているかを知るための設問になっています。また、アンケート対象者は一般高齢者となっているので、もしこれから利用する事業について聞いたとしても未来のことを聞くことになるので、現実味が薄れるからです。高齢者サービスを実際に利用している方向けの在宅介護実態調査の方で詳しく聞くということになっています。アンケートとしては役割分担をしているところです。さらに、深掘りをするかしないかについては、クロス集計をするので問9-6の自由意見とクロス集計することで深掘りをしたいと考えております。

- 委員 例えば、利用したいと思っていて使えなかったなどがわからなければ、計画にはできないと考えます。結果論でしかないですが、問9-2や問9-3の下になぜなのかの設問が来ないと意味がないと考えます。
- 委員 施設を運営しているものです。不満があるという回答が多いことに関心があります。自分の施設が使いづらいのかどんな所に不満があるのかなどが気になります。
- 委員 139問ほどの大量の設問、多すぎるのではないのでしょうか。アンケートをとっただけでなく、生かしてほしいと思います。
- 事務局 アンケートの9割方は国の基本項目ですが、委員のご指摘は全国的に聞かれています。第6期計画の時には、今回の約倍の量がありました。第7期計画に半減させて減りましたが、今回のアンケートでもこの量となっております。それからお手元資料は集計した速報値となっておりますので、この後の報告書等をご覧いただきながら、施策等につながればと考えております。
- 委員 回収数については少ないのでしょうか。市に対する希望も含んだ回収数になっているのではないかと思います。
- 事務局 全国的にみても多い方だと思います。他の自治体で5割を切ってきている現況を鑑みても多いと思います。

資料2に沿って、在宅介護実態調査速報値の概略を説明

- 委員 7頁、問22、次の問24が二つある理由を教えてください。

- 事務局 この設問は複数回答ですが、上限を設けた設問になっております。上限を解除して集計した場合と本来の上限を入れて回答した場合になっております。それぞれ微妙

に数値が違うのはそういったことからです。

(4) 今後のスケジュールについて

資料3に沿って、今後のスケジュールの概略を説明

(5) その他

- 委員 前期計画策定でもありましたが、この先施策や事業の現状と課題が出されると思います。検証も含めて市として具体的にどうしたか・どうなったかを明らかにしてほしいです。未来の計画策定に生かせると思います。

7. その他

次回策定委員会につきましては、準備が整い次第委員の皆様へ通知し、調整をしたいと思います。

8. 閉会

以上

第9期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会第1回会議の議事録は、事実と相違ないことを承認する。

議事録署名人 永田 庄吾

議事録署名人 近藤 幸一郎